

第1号議案

令和4年度 事業報告

「第2次竹の台5か年計画」に基づき、新型コロナウイルス感染防止対策をしながら、下記事業を実施した。中でも、第20回竹の台ふれあいまつりの開催日が小学校登校日に設定され、昨年以上の住民でにぎわい、住民同士の絆を深めることができ、大きな成果となった。

1. 住民交流・親睦

方針：様々な立場や世代の住民同士が交流・親睦を図れる機会や場があるまちをつくる

① 第20回竹の台ふれあいまつり（11月6日開催）

メイン会場を竹の台小学校体育館とし、小学校の登校日に設定されたこともあり、小学生や保護者などの若い世代の参加が多くみられた。事故やトラブルなく、大勢の住民にきていただくことができた。（来場者約3000人）

② 住民交流の場「竹の台地域福祉センター」「たけのパーク」の運営

竹の台地域委員会が神戸市から指定管理を受けて管理運営を行っている「竹の台地域福祉センター」は、自治会・管理組合の会議のほか、仲間同士のサークル活動に活用され、交流・健康づくりの場となっている。

たけのプラザにある住民交流施設「たけのパーク」では、運営団体である「NPO法人たけのコム」と連携しながら、喫茶事業、一般開放事業、各種教室開催や貸館業務を行っており、子どもからお年寄りまで、多くの住民の居場所となっている。

【利用状況】

年度	竹の台地域福祉センター利用者数（人）	たけのパーク利用者数（人）
令和2年度	5,423	10,162
令和3年度	7,344	14,389
令和4年度	11,635	18,107

2. 住民自治

方針：自治会等を中心に、各団体が連携し、住民が主体的に参画しやすいまちをつくる

① 行政主催の会議への参画

・西神中央地区地域団体連絡会（区役所まちづくり課と西神中央6地域のふれまち協議会との共催）への出席（新規）

第1回 6月1日（水）「西神中央駅リノベーション再整備スケジュールについて」

第2回 11月11日（火）「西神中央駅リノベーション再整備スケジュールについて
神戸市都市局、建設局、西区から説明

② 団体別懇談会

自治会を中心に各団体が連携し、住民が主体的に参画しやすいまちをつくるため、住民同士の情報や課題を共有し、意見交換を行う「団体別懇談会」を開催した。令和4年度は、会として困っていることや、新たに取り組んだことを中心に意見交換を行った

実施日	内容	参加人数等
戸建て自治会 7月3日（日）	・会費の集め方について（自動引き落とし、非会員からの環境協力金など）	5団体/5団体 10名

	・役員に関すること（業務軽減、役職の決め方、引継ぎ）	
戸建て管理組合 10月16日(日)	・輪番制（高齢化に伴い問題が）・共有道路の維持管理・総会の運営・賃貸借人の位置づけ	9団体/12団体 14名
マンション管理組合 2月5日(日)	・マンション内の自治活動について、檜野台オークスクエア自治常任委員会の方から話を伺った	1団体/6団体 2名

- ① 地域の自主財源の確保と新たな人材の発掘
 - ・竹の台地域委員会と理念を同じくする NPO 法人たけのコムが行う事業と連携させながら、自主財源の確保・地域活動を担う新たな人材の発掘を行った。
 - ボランティア説明会・相談会 3月5日（日）参加者6名
 - 竹の台地域委員会ライン公式アカウントの開設
 - ・見守り活動参加者募集 11月子どもの見守り強化月間中
- ② これからの神戸のまちづくり～用途地域の見直し～について 神戸市都市局より
 - ・1月8日（日） 第26回竹の台円卓会議 42名参加
- ③ 参院選挙（7月10日）竹の台小学校投票所の管理を務めた。
 - ・管理者（1名）、立会人（2名）、従事者（6名）
- ④ 神戸学院大1年生対象「地域コミュニティ入門」ゲストスピーカーとして参加
- ⑤ ウイズ明石ステップアップ活動助成審査員として参加 5月

3, 高齢化への対応

方針：高齢者が立場を気にせず交流し、生き生き暮らせ、活躍しやすいまちをつくる

- ① バンブークラブ～高齢者給食会（70歳以上）・竹の台朝市「ふれあい喫茶」

住民交流施設「たけのパーク」では、高齢者食事会「バンブークラブ」を毎月第1水曜日開催しているが、昨年度同様、感染対策を行いながら、6月より食事会を行った。

（4月5月は配食）（延べ 202名参加）

竹の台朝市と同時開催で実施した「ふれあい喫茶」は参加者約200名。
- ② おやじの会～地域の男性が地域活動の拠点を築く場 中止
- ③ タケくんカフェ

地域住民が気軽に立ち寄れる居場所

毎月第1・3月曜日 12時30分～15時30分 17回 参加者 351名

4, 少子化

方針：地域全体で子どもを育て、次世代も竹の台の定住を選ぶまちをつくる

- ① たけのパーク～放課後の子どもの「居場所」作り 中止
- ② 学校運営協議会活動への参画

さまざまな地域の行事の場面で子どもたちが参画する場を設けた。これら活動に関しては、小中学校の活動を地域が支えることで子ども達の健やかな育ちを育む「美竹っ子応援団」の仕組みを活用した。

実施主体	実施日	事業内容	参加者数／対象
竹の台小学校	11月10日(木)	美竹っ子クリーン作戦	小中学生 116 名 教員・地域 45 名
	中止	昔のくらし	3 年生対象
	5月20日 9月30日 2月17日	竹の台小学校運営協議会	各 3 名
	1月27日	昔のあそび（あそび道具提供）	1 年生対象 89 名
西神中学校	6月6日、8日、 10日	トライやるウィーク生徒受入れ	中学 2 年生 のべ 12 名
	5月20日 12月2日 3月3日	西神中学校運営協議会	各 2 名
	10月7日	西神中学校区学校運営協議会 （美竹っ子応援団）	3 名
	5月11日	市民救命士講習会	2 年生 80 名 インストラクター 6 名
地域委員会他	7月22日 ～7月31日	ラジオ体操 於：竹の台小	大人 707 名 子ども 1564 名 合計 2,271 名
	11月6日	竹の台ふれあいまつり 西神中模擬店運営、青少協コーナー運営、 設営等補助	

③ 竹の台児童館との連携

地域の子育て拠点である竹の台児童館の運営委員会・日曜開放委員会に参加して、地域で子どもを育てる仕組み・場作りを、新型コロナウイルス感染症防止の観点から人数制限などを考慮しながら開催した。

公園で親子レクリエーション	6月19日（日）	参加者 43 名 (中学生スタッフ 6 名)
しめ縄作り	12月4日（日）	参加者 50 名
メディア学習会（西区青少協主催）	11月12日（土）	参加者 4 名
ミュージカル	3月11日（土）	参加者 40 名

5, 防災

方針：家庭、自治会、竹の台全体それぞれで防災対策が図れるまちをつくる

① 竹の台一斉防災訓練の実施

第 5 回目となる一斉防災訓練を実施した。密を避けるため、住民は「わが家の安否玄関表示」での参加とし、役員による集計を行った。団体内でこの事業の取り組みやすいように、安否確認プレートの斡旋や全戸配布チラシの作成など行った。

実施日	内 容	参加人数	会場
10月2日(日)	防災ワークショップ I（訓練準備）	33 名	たけのパーク
12月11日（日）	安否確認グッズ・全戸配布チラシ配布	グッズ 8 チラシ 15	竹の台小学校 (朝市)

1月22日(日)	一斉安否確認訓練	988世帯 /3347戸	本部 竹の台小学校
2月12日(日)	訓練ふりかえりの提出		

② 西神ニュータウン6地区防災福祉コミュニティ連絡会（当番地区は春日台）

実施日	内 容	全参加人数	うち竹の台
5月29日(日)	市民防災リーダー研修会	71名	13名
12月4日(日)	西神ニュータウン6地区合同防災訓練	109名	18名
1月28日(土)	西神ニュータウン6地区合同研修会	25名	4名
合 計		205名	35名

③ 市民救命士講習会

6月19日(日) 19名 インストラクター6名

④ 学校園との防災教育活動（市民救命士講習会再掲）

竹の台の学校園等が実施する防災訓練・防災教育の支援を行った。

実施日	実施内容	参加人数
4月11日(月)	竹の台小新生に防災ずきんを贈呈	92名分(スタッフ4名)
6月10日(金)	西神中トライやるウィーク 防災倉庫・備蓄倉庫の点検と在庫チェック	生徒2名(スタッフ5名)
10月14日(金)	竹の台保育園防災訓練(煙体験・ぼうさいダック)	幼児83名(スタッフ3名)
11月25日(火)	竹の台児童館・保育園・地域福祉センター たけのパーク合同避難訓練	幼児100名(スタッフ3名)
1月17日(火)	竹の台小学校防災学習 防災ダック(1・2年)/市民救命士入門(3・4年) 防災クロスロード(5・6年)	全校児童484名(スタッフ20名)
合計		名(スタッフ 名)

6, 防犯

方針：自治会・管理組合が主体となり、住民全体の防犯意識を高める

① 登下校時の見守り活動・あいさつ運動～地域防犯グループの募集

竹の台小学校保護者と連携しながら、登下校の見守り活動を行った。また、11月には、「子ども見守り強化月間」を実施し、地域全体で子どもを見守る啓発を行った。見守り活動を支援するための「子ども安全基金」への寄付を、個人および自治会・管理組合から募った。

内容	実施日	参加人数	備考
登下校見守り活動	通年 183日	2,863名	H17年から ※ 通算 3,422日
子ども安全 連絡会	6月17日(金) 10月14日(金) 1月27日(金)	11名 10名 8名	竹の台小保護者・学校・地域 見守りグループとの情報交換 の場
見守り強化月間	11月	自治会・管理組合に啓発ポスター・回覧	

竹の台 子ども安全基金	H19 年～	小学校保護者、地域住民、自治会・管理組合 (12 団体) から合計 110,637 円寄附。※
----------------	--------	--

② 夜間パトロール～門燈点灯率アップの取り組み

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、たけの公園に集合、丁目ごとに解散で実施した。

	実施日	参加人数
夏季	8 月 25 日 (金)	62 名
冬季	12 月 10 日 (土)	42 名
合計		104 名

7, 生活環境

方針：あらゆる世代の住民が協力して、環境にやさしく、美しいまちをつくる

(1) 環境整備～地域全体で実施することにより効率化を図る

①道路等公共財補修

6 団体（自治会・管理組合 4 団体、竹の台小学校安全対策委員会、青少協竹の台支部）から、道路のひび割れ、陥没、植栽の伐採等公共財の傷みに対する補修の要望があり、神戸市西建設事務所に要望書を提出し（6 月）、西建設事務所に対応していただいた。（回答 11 月）

② 一斉清掃

12 月 4 日 24 の自治会・管理組合のうち、16 団体が参加した。

③ 公園管理（北公園管理会・中公園管理会）の実施

北公園 第 1・第 3 月曜日/月、中公園 第 2・第 4 月曜日/月

④ 市民花壇(タケくん花壇)の運営

地域福祉センター周辺では、市民花壇を実施し、まちの美化に努めた。

5 月、11 月 合計 4 日間 参加人数合計 18 名

(2) 環境啓発

①竹の台朝市 ～ 地産地消と住民交流

6 月 26 日、11 月 6 日（ふれあいまつりと同時開催）、12 月 11 日

② 西神タベレル・タウン構想 ～ オリーブを使ったまちづくり

地域福祉センター、竹の台小学校、西神中学校等に植えたオリーブの清掃等を行った。

竹の台小学校 5 回 25 名、西神中学校 6 回 29 名

10 月に収穫、オリーブオイル搾油体験 5 名

③ フードドライブ活動 ～ 食品ロス・ごみ減量化

第 19 回竹の台ふれあいまつりやたけの公園で実施した「タケくんカフェ」と同時開催。

家庭に眠っている賞味期限の切れていない食品を持ち寄っていただき、支援を必要とする人達に無償で届けた。

行事名	人数	点数
第 66 回竹の台朝市	5 名	26 点
第 68 回竹の台朝市	4 名	13 点
第 20 回竹の台ふれあいまつり	26 名	54 点
タケくんカフェ	1 名	3 点

- ④ 地域福祉センターの清掃

7月26日(火)37名、12月27日(火)30名

8, 情報共有（広報）

広報～情報共有

地域の諸団体とも連携しながら、「竹の台総合新聞」の発行と「竹の台地域コミュニティサイト」(<http://takenodai.info/>)を運営、そのほか SNS を使った竹の台地域の情報発信に努めた。(フェイスブック：竹の台地域委員会、西神タベレルタウン構想)

- ① 竹の台総合新聞の発刊（発行部数：1回3700部）6回/年（89号～94号）
- ② 竹の台地域コミュニティサイトの更新・運営
- ③ 竹の台チャンネル運営
- ④ タケくん、ノコちゃん等身大パネル製作

9, その他～事務局活動

- ・毎月第4土曜日役員会
- ・地域福祉センター事務所にネット回線を整備